

東京電力福島第一原発事故から4年 アオーレ前で**3・11**街頭行動
「再稼働許すな」「原発ゼロ」を市民にアピール



毎月 11 日に街頭行動を続けて 3 年以上になります。中でも 3・11 は特別な日。「原発ゼロの歌」をBGMに、ハンドマイク、チラシ、ポスターでアピールしました。

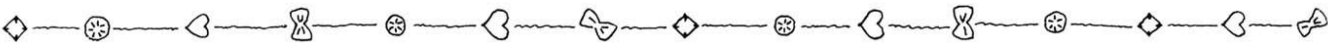


ゼロネット 3 周年のつどいで講演した 宇宙飛行士

秋山豊寛さんの言葉 ふたたび

「原発をなくすには原発反対の人を選挙で選ぶことが大切」

原発が 1 基も動かない状態が続いて 1 年 7 か月。これは全国各地で繰り返されている運動と世論の力によるところが大きいと思います。しかしそうした多くの国民の願いに反して、政府・自民党は原発を「重要なベースロード電源」と位置づけ原発再稼働をねらい、あくまでも原発を使い続けようとしています。ドイツでは、過酷な福島原発事故を機に原発の廃炉を決断しました。国や自治体が決めれば、原発をなくし再生可能エネルギーに転換することができます。選挙は大切な機会という秋山さんの言葉は忘れてはならない大事な視点です。



原発ゼロ長岡市民ネットの
会員更新がまだお済みでない方へ
 新年度は、昨年十二月から今年の十一月となつていきます。年会費千円を納入していただく更新となります。引き続き会員になっていただくことが、原発をなくす運動の大きな力となります。
 更新がまだお済みでない方は、ぜひとも更新していただきたくよろしくお願い致します。振込み用紙を同封させていただきますので四月末日を目途にお願いいたします。



「福島を忘れないために」「原発ゼロ募金箱」に込められた思い
 会員の N さんから、硬貨が詰まったズリと重い缶いっぱいのカンパが届けられました。福島原発事故があった直後から始めた募金は 3 缶目。ゼロネットには 2013 年と今年の 2 度に渡って届けられ、合わせて 10217 円にもなります。空き缶に穴を開けた手づくりの缶に、日付と「原発ゼロ 再稼働 NO! ふくしまを忘れない」と手書きされています。台所の目につく所に置き、福島を思っては募金を入れていく N さん。トイレなきマンションと言われる原発は早くなくしたいと語っています。

◆ 次回の街頭行動は、5月11日(月) 16:30~17:30 アオーレ前で行います ◆

<p>原発ゼロ長岡市民ネット ニュース 第 41 号 2015 年 4 月 11 日 発行</p>	<p>連絡先 広井洋子 長岡市寿 2-5-15 電話・FAX 24-2870 矢引 090-3063-6365 佐藤 090-4925-3707</p>
---	--